

R3 第2回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立 和泉支援学校
(准)校長名	竹内 功

開催日時	令和3年11月10日(水)10:00 ~ 12:00
開催場所	校長室
出席者(委員)	藤井会長、石田委員、西川委員、永井委員、今村委員、桃田委員
出席者(学校)	竹内校長、吉村教頭、川上教頭、齋藤事務長、麻生川首席、東首席・高等部主事、和田首席・中学部主事、山本(幸)首席、山本(真)小学部主事
傍聴者	竹川教諭、中西教諭
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 学校経営計画及び学校評価(進捗状況) ・新型コロナウイルス感染症対策について ・学校教育自己診断の集計結果 ・授業アンケート集計結果 ・PTA組織改編
備考	

議題等(次第順)	
<p>(1)今年度の学校経営計画の進捗状況について</p> <p>(2)コロナ対策について</p> <p>(3)学校教育自己診断(保護者・教職員)の結果と分析及び学校の取組について</p> <p>(4)授業アンケートについて</p> <p>(5)その他</p>	
協議内容・承認事項等(意見・概要)	
<p>(1)今年度の学校経営計画の進捗状況について</p> <p>(2)コロナ対策について</p> <p>(3)学校教育自己診断(保護者・教職員)の結果と分析及び学校の取組について</p> <p>(4)授業アンケートについて</p> <p>(5)その他(PTA組織について)</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p>
<p><意見・概要></p> <p>○学校経営計画を通じて</p> <p>・シラバスは目標、内容等を視覚化、明確化し共有理解できるものになる。わかりやすく伝えられ、とても良いものだと思う。保護者も作成に参加しているのか。→直接記入等しているのではないが児童生徒の課題や実態等を共有し把握し理解するツールになっている。オープン化ししっかり運用していく。</p> <p>・進路について、就労移行支援事業所、就労継続支援A型、B型、生活介護等、選択肢が増えた。B型に余裕ができてきている。これまでは入りたくても入れないことがあった。</p> <p>・進路の情報収集について、保護者は情報をスマホ等で調べることができ、学校は子どもに合ったところを探しに行く。それらの情報を基に学校と保護者で話を決めていく。</p> <p>○PTA組織の改編</p> <p>・従来のPTA組織を実態に合うように改編していく。これまでのような秋祭りやクリスマス等の行事型の活動中心を見直す。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>・緊急事態宣言や蔓延防止重点措置は解除されたが、学校での感染症対策はゆるめず当面の間そのまま継続していく。</p> <p>・修学旅行については3学部とも1泊2日で実施する。各行事についても、参観者の人数把握や、感染症対策を徹底し、実施する方向で計画している。</p> <p>・コロナ不安で登校しにくい人たちや不登校の人たちにGIGAスクール構想で配付されているタブレット端末を活用してもらいたい。必要な人からやるということを保護者の皆様に問うて、横並びにみんなで行うのではなく、必要性に応じてやるということを学校は言ってもよいのでは。必要な人に必要なことをするのが支援教育の原点である。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和 4年 2月 9日(水)10:00~
会場	校長室